岩手県金融経済概況(2025年10月)

1. 概 況

県内経済は、一部に弱めの動きもみられるが、持ち直している。

最終需要の動きをみると、公共投資は、持ち直している。設備投資は、増加している。個人消費は、緩やかに回復している。住宅投資は、減少している。 この間、生産は、持ち直している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価(除く生鮮食品)は、前年を上回っている。

2. 最終需要

公共投資は、持ち直している。

先行指標である公共工事請負金額(2025 年 10 月) は、2 ヵ月振りに前年を下回った(前年比▲1.7%)。

設備投資は、増加している。

2025 年 9 月短観(岩手県)の設備投資額をみると、2025 年度は製造業と非製造業がともに前年度を上回っており、全産業では前年度を+19.7%上回る計画となっている。

個人消費は、緩やかに回復している。

百貨店売上高(全店舗ベース: 2025 年 9 月)は、2 ヵ月連続で前年を下回った(前年比 \triangle 11.7%)。スーパー売上高(全店舗ベース: 2025 年 9 月)は、4 ヵ月振りに前年を下回った(同 \triangle 1.4%)。また、新車登録・届出台数(乗用車<含む軽>: 2025 年 10 月)は、4 ヵ月連続で前年を下回った(同 \triangle 5.5%)。

この間、サービス消費は、緩やかに増加している。

住宅投資は、減少している。

新設住宅着工戸数(2025 年 9 月)は、6 ヵ月振りに前年を上回った(前年比 +1.1%)。内訳をみると、分譲(同 $\triangle 19.4\%$)が前年を下回った一方、持家 (同+0.9%)、貸家(同+4.8%)が前年を上回った。

3. 生產動向

生産は、持ち直している。

鉱工業生産指数(季節調整値:2025年8月)は、2ヵ月振りに前月を上回った(前月比+1.0%)。主な業種の指数をみると、食料品等が低下した一方、生産用機械、輸送機械等が上昇した。

四半期の動きをみると、 $2025/4\sim6$ 月は 3 期振りに低下した($2024/10\sim12$ 月:前期比+5.6%、 $2025/1\sim3$ 月:同+4.4%、 $4\sim6$ 月:同 $\blacktriangle5.7\%$)。

4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、改善している。

有効求人倍率(季節調整値:2025年9月)は、1.09倍と、前月から低下した(2025年8月:1.10倍)。

雇用者所得(県内合計値:2025年8月)は、常用雇用指数(前年比▲1.0%)、名目賃金指数(同▲1.3%)が前年を下回ったことから、3 ヵ月振りに前年を下回った(同▲2.3%)。

5. 物価

消費者物価指数 (除く生鮮食品: 2025 年 10 月) は、引き続き前年を上回った (前年比+3.4%)。

6. 企業倒産

企業倒産(2025 年 10 月) は、8 件、負債総額 810 百万円となった(前年同月は7件、負債総額 4,555 百万円)。

7. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金・貸出(2025年9月)をみると、預金が前年を下回った一方、貸出が前年を上回った。貸出約定平均金利(2025年8月)は上昇している。

以 上

お問い合わせ: 日本銀行盛岡事務所 019-624-3622

